日デ陸協 A2020 号
令和 2 年 9 月 22 日

ハンマー投げ選手各位
関係者各位

（一社）日本デフ陸上競技連盟
会長　竹花　康太郎

第１７回日本デフ陸上競技選手権大会
ハンマー投げの競技実施方法と選手選考について

平素より本協会の活動に御理解、御協力を賜りまして誠にありがとうございます。

現在、本協会は第１７回日本デフ陸上競技選手権大会の開催に向けて、準備を進めております。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、参加される選手の皆様の安全を第一に考えに感染症対策を徹底して大会運営、競技運営を行ってまいります。

さて、本大会のハンマー投げについて、駒澤陸上競技場ではハンマー投げが行えず、代替競技会として国士館大学記録会にて競技を実施する予定で進めていましたが、大学側が急遽学内大会へ変更したためハンマー投げ競技が行えなくなってしまいました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、大学記録会や一般の競技会も学内や県外の参加を認める大会がほとんどなく、本協会として様々な大会、団体に打診をし、を尽くしましたが、受け入れを許可してくれるところはございませんでした。

上記のことを鑑み、本年度のハンマー投げの競技実施方法と選手選考について、下記の通り変更とさせていただきます。ハンマー投げの競技者の皆様におかれまして、本大会へ向けて準備を進めていたところ、その予定が大幅に変更になっていまいますこと、心よりお詫び申し上げます。

１　ハンマー投げ実施方法

１１月中旬までの競技会（大学競技会、一般大会）で学外、県外を受け入れ可能大会を本協会にて確認し指定大会とします。もし、選手自身が試合に出場もしくは出場予定となっている場合は、当協会までご一報ください。

２　選手選考について

上記大会内での記録をもとに、選考基準に則り選考を行います。万が一、指定大会がなかった場合は昨年度までの公認記録、過去の実績をもとに選考を行います。